
「**両側慢性硬膜下血腫の血腫性状と予後に関連する全身状態の臨床的意義についての研究**」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2019年1月1日から2023年12月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科で両側慢性硬膜下血腫に対して手術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

本研究では、両側慢性硬膜下血腫の血腫性状や予後が全身状態とどの程度関連があるか調査することを目的とする。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年6月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

対象となる患者さんの年齢や性別に加え、画像や手術データに加え、再発などの予後を調べます。血腫性状や予後などに関連する全身状態や合併症の臨床的意義を研究します。この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である花北俊哉が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

両側慢性硬膜下血腫に対して手術を受けた患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 花北俊哉（研究代表者）

武蔵野総合病院 脳神経外科 藤澤直顕

4. 試料・情報の管理責任者

< 提供元機関 > 武蔵野総合病院 病院長 富塚龍也

< 提供先機関 > 埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。また埼玉医科大学総合医療センターが保有している患者さんご自身を識別できる情報をご覧になりたい場合は、所定の方法により開示することが可能です。研究計画や研究実施に関する手続きの相談、研究により得られた結果等に関する相談がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 吉田信介

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3671（直通）（平日 9 時～17 時）

研究課題名：両側慢性硬膜下血腫の血腫性状と予後に関連する全身状態の臨床的意義についての研究

研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 花北俊哉